

Okamoto Company Presents

志の高い学校様、真剣に学校運営を考えておられる学校様へ

第4回 私学「学校力強化」カンファレンス



■お問い合わせは

株式会社 岡本カンパニー

〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜一丁目4番19号 マニエライフプレیس堂島 10F
TEL : 0120-566-134 FAX : 06-6456-3046
info@o-lecture.com
<http://www.o-lecture.com/>

OKAMOTO



TOKYO SEMINAR 2012

学校選びは保護者にとっての「最大の投資」

なかなかのレベルを抜けない経済状況。最近、「学校説明会に参加する父親が増えた」とある新聞記事に書かれていました。今や「受験」は家庭教師ばかりで取り回しが大変になってしまいました。子どもはもちろん、保護者も巻き込んで、「行かさない」と感じさせるには、どのような改革が必要なのでしょう。

今回は「教員の精神改革」と「広報改革」をテーマとしました。まずは、「教員の精神改革」についての講演がございました。ただ、今回は「前向きな対策」ではなく、どちらかと言えば「後ろ向きな対策」にスポットを当てました。生徒が満足する学校にしようとする方針は、時として教員にストレスとなる場合があります。それを放置してしまふと、授業に穴をあけてしまうような事態にもなりかねません。「教員の精神的障害」にお悩みの学校様も多いと聞いております。現在、この問題に真っ向から取り組んでおられる加藤先生に事例をもとに、対処法を伝授していただきます。さらに「いかに、選ばれる学校になるか」につなげるための講演を用意しております。どれだけ素晴らしい教育をしてかれても、それを、受験生、保護者に「どう伝えるか」がテーマとなります。受験生が「絶対にこの学校に行く」と決めている学校以外、受験生と学校は顔もつづがっているだけではないでしょう。顔も手を繋ぎ寄せ、入学に至らせる「伝え方」を企業の文壇から検証していただきます。



2012
11/24(土)
東京会場
[TOKYO]



【会場】東京ステーションコンファレンス
〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目7番12号
シアタワークラス 5階 503A-B
【時間】受付/13:00 講演/13:30 - 16:00
懇親会/16:00 - 17:00
【定員】40名

2012
12/8(土)
福岡会場
[FUKUOKA]



【会場】ホテル日航福岡
〒812-0011 福岡県博多区博多駅前2丁目18番35号
4F ローズルーム
【時間】受付/12:00 講演/12:30 - 15:00
懇親会/15:00 - 17:00
【定員】30名

2012
12/9(日)
大阪会場
[OSAKA]



【会場】森島ホテル
〒530-0004 大阪府大阪市東區堂島1-2-11
6F ハドン
【時間】受付/13:00 講演/13:30 - 16:00
懇親会/16:00 - 18:00
【定員】40名

志の高い学校様、真剣に学校運営を考えておられる学校様のご参加、お待ちしております。

- 参加費：無料 ●参加人数：1校様につき2名まで ●お申し込み：2012年11月12日(月) 申込日より申込、申込み期間内で4名までお申し込みいただけます。
- お申し込みの受付は、お申し込みの受付期間内のみとなります。お申し込みの受付期間は、お申し込みの受付期間内となります。
- お申し込みの受付は、お申し込みの受付期間内のみとなります。お申し込みの受付期間は、お申し込みの受付期間内となります。
- お申し込みの受付は、お申し込みの受付期間内のみとなります。お申し込みの受付期間は、お申し込みの受付期間内となります。
- お申し込みの受付は、お申し込みの受付期間内のみとなります。お申し込みの受付期間は、お申し込みの受付期間内となります。
- お申し込みの受付は、お申し込みの受付期間内のみとなります。お申し込みの受付期間は、お申し込みの受付期間内となります。

参加費
無料
(ご家族)

Special Seminar Menu

Theme

「教職員の元気な心づくり」から学校の活性化へ

近年増えつつある教職員の「新型うつ」にどう向き合うか——
この課題は学校経営のリスクマネジメントとして重要な観点です。
文部科学省では本年より「教職員のメンタルヘルスマネジメント対策検討会議」を設置しました。新聞や雑誌ではこの問題に関する記事が相次いでお社会の関心の高さがうかがえます。私からはこのリスクの解決策を様々な報告事例や実践研究をふまえて具体的にご提案いたします。また、全職員を対象としたメンタルヘルスマネジメントの取組みが教職員のモチベーションを高め、学校全体の活性化に繋がる可能性をお伝えします。



教職員メンタルヘルスマネジメントアドバイザー（文京堂立学校長）

加藤 昌宏 Masahiro Kato

Program

01



有限会社 教育インフォメーション 代表取締役

矢追 俊和 Toshiyuki Adachi

Theme

選ばれる学校になるための発想と方法

大学生の就職難が社会問題化する不安の時代、「中学・高校時代から、少しでもよい大学に行けるような、子どもの将来に役立つ教育」と考えている親が増えています。生徒、そしてその親が、通いたい、通わせたいと思えるような学校になるためには、「提供できるサービスをどのように設計すればいいのか」「学校をどう広報すればいいのか」など、事例を交えながら、その発想と方法についてしっかりとのお話をします。

Program

02

【プロフィール】

1985年、大阪大学基礎工学部卒業後、株式会社リクルート入社。新規事業の企画・営業を担当。新規サービスを展開するための差別化施策・広報施策の構築に主眼的に活動。
1993年、株式会社リクルートを退職。専業主婦教育インフォメーションを設立。リクルート時代に培った「顧客志向性」「広報企画」「営業戦略」のノウハウを教育現場に活用し、コンサルテーション事業を展開。主に、中学受験・受験難の高校生向けに教育に関するコンサルティングとして活躍。
現在は、専業主婦教育インフォメーション代表取締役。多くの教育機関のアドバイザーとして活躍中。多くの教育機関からリクエスト。随多岐に渡る。